

ひと足お先に新茶摘み

3月26日、香りの丘茶ビアのハウス茶園で50人が新茶の摘み取りを行いました。

農家の皆さんにまじって、4組の親子が約100kgの新芽を摘みました。農家の方は、慣れた手つきで手際よ

く、初めての子どもたちは、一葉一葉丁寧にお茶の葉を摘みました。

お茶工場を見学したり、お茶の葉を手でもんだりして、茶葉ができるまでの過程を学習。摘んだお茶は、ふくろい新茶まつりで振る舞われました。



目指せ自己ベスト!

3月18日、エコパで「小・中学生陸上競技記録会」が行われました。

市内外から944人がエントリー。参加した選手たちは、自己ベストの更新を目指して、力走しました。

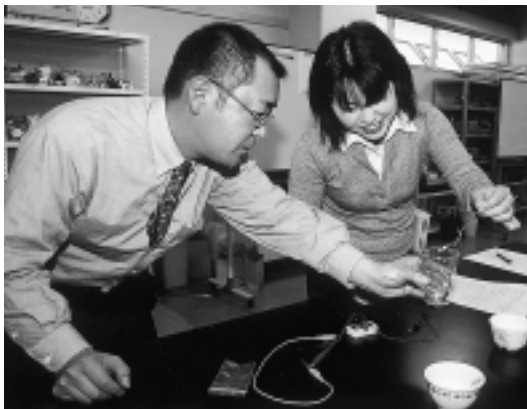
スタンドからは、チームメートの声援が後押し。

走り終えた選手たちは、記録証を受け取り、自分の記録をしっかりと確認していました。



実験で 電気楽しさを学ぶ

3月24日、静岡理工科大学で、市内の小・中学校の教員11人が参加して理科の実験講座が行われました。
子どもたちの理科離れが進む中、電気や電子の楽しさなどを伝える教員を増やそうと開催。大学教授の指導のもと、身近な物を使って簡単にできる6種類の実験を体験しました。
電気回路を使ったオルゴールの製作や水は電気を通すかなどの実験を行い、楽しく分かりやすく学びました。
参加した教員の皆さんは、「今度は子どもたちにも実験を披露してみたい」と意欲を燃やしていました。



歩いて 春風を感じる

3月19日、袋井東地区でウォーキングキャラバンが行われました。
約100人が油山寺から菅ヶ谷横穴すげがやあうけつ墓群、旧東海道の松並木などを巡る約10kmのコースを2時間30分かけて、元気よくウォーキング。
参加した皆さんは、コース沿いに咲いている菜の花や桜などを眺めながら、春の訪れを感じていました。
市内には公民館ごとに変化に富んだウォーキングコースがあります。季節を感じながら、歩いてみませんか。

